

ジカ熱・デング熱の運び屋

ヒトスジシマカの発生源を叩け!



- 蚊の発生を減らすために、定期的に幼虫が発生しそうな周辺の水たまりの除去・清掃をしましょう!
- 下草を刈るなど、成虫が潜む場所をなくしましょう!

水たまり除去・清掃



花木鉢の水



雨除けのブルーシートや古タイヤに溜まった水たまり



雨ざらしの用具



屋外に放置された空きビン・缶・ペットボトル

下草刈り



風通しの悪いやぶ・草むら

公園、学校、寺社、空海港、駅などの施設を管理されている方もご協力をお願いします!



詰まった排水溝

●なぜ対策が必要?

ジカ熱やデング熱は蚊を介して感染します。原因となるウイルスは、感染した人の血を吸った蚊(日本ではヒトスジシマカ)の体内で増え、その蚊がまた他の人の血を吸うときにウイルスを移し、感染を広げていきます。

●ジカ熱やデング熱に感染するとどうなる?

感染しても全ての人に症状が出るわけではありませんが、発熱や関節の痛み、発疹が出るといった症状が1週間ほど出ます。また、ジカ熱は妊婦が感染すると小頭症などの先天性障害をもった子どもが生まれ、デング熱では出血を伴うデング出血熱となり重症化することがあります。

【ヒトスジシマカ】

雌蚊は1回産卵するごとに1週間ほどで成虫になり、3月頃から10月頃まで活動します。成虫は草むらや、溝・水たまりなどに産卵し、卵から成虫が孵化します。成虫は1日1〜2回吸血します。

ジカ熱・デング熱に関する詳しい情報は厚生労働省のHPをご覧ください。

ジカ熱 厚生労働省 検索



デング熱 厚生労働省 検索

